

別紙目録

(一) 既製の円筒パイルの下に、同円筒パイルの直径と胴部の直径がほぼ同じ

既製の節付きコンクリートパイルを連結した基礎杭を、

(二) (1) 右円筒パイルの杭頭から三メートル以内に対応する層における標準貫

入試験によるN値の平均値が、砂質土（〇・〇七五ミリメートル以上の

土粒子（礫、砂）含有率が五〇パーセント以上）については一〇以下、

粘性土（〇・〇七五ミリメートル未満の土粒子（粘土、シルト）含有率

が五〇パーセント以上）については四以下であり、

(2) 右節付きコンクリートパイルに対応する層の五〇パーセント以上の部

分が、標準貫入試験によるN値が一〇より大きい砂質土、又は（及び）

同N値が四より大きい粘性土であるような

地盤に

(三) 打設した

基礎杭構造